

[自然歯科ホームページへ](#)(since1996)

同じ自然歯科と言っても.....

一かけら1億円出しても買えない歯を大きく削り、自然の体の時間的変化を考慮せず

一度に多くの歯を削る歯科医療と

掛け替えのない自然の歯と、体が長年かかって築き上げたバランスを大切に
する歯科医療

2つの「正反対の自然歯科」あなたはどちらを選択しますか？

.....
 以下は或る患者さんからの御相談のメール並びにそれに対するお返事です

質問

松村先生、こんにちは。

私は以前からアトピーがひどく、皮膚科にかかって
 いましたところ、歯科の金属が原因ではないかと
 言われ、その先生の紹介で「自然歯科」を紹介され
 行きました。カウンセリングを始めて、金属は全て
 セラミックにしたいということで、見積もりを
 出してもらったところ、1??万かかると言われました。 (150万)

先生のHPとかなり治療方針が違うと思いました。
 その歯科医院は関西の??にあり、「自然歯科を名乗れる
 のはここだけ」みたいなことを言っていました。

松村先生とは関係ないのでしょうか？ちなみに
 私の知人もその歯科医院にいき、数十万近くかかった (57万)
 といった。先生の分院なのでしょうか？

御返事

> 先生のHPとかなり治療方針が違うと思いました。

全く違うものです。

> その歯科医院は??にあり、「自然歯科を名乗れる
 > のはここだけ」みたいなことを言っていました。

自信満々の先生が一番怖いと思います。
 自然歯科を名乗れるのはここだけと言う意味がわかりません。
 単に見た目が綺麗と言うことなのでしょう。

「自然歯科、??」で検索して該当ページを見ましたが
 自然の歯と同じような色、固さのセラミックを使うとの事ですが
 セラミックを使う為には強度や色調を出す為に歯を大きく削る必要があります。

<http://www.kumagaya.or.jp/~matsu/anchind.htm>

03/07/30

歯を大きく大きく削っていけばどんどん歯は無くなって行きます。
 歯を大きく削れば噛み合わせも体のバランスも変わり
 時間をかけ結局歯と体を駄目にすると思われま。

更にその歯科では一度に多くの歯を削るとも書いていましたが
 以下の参考 1)に緑色で書いてあるトーマス先生も言っている様に
 自然の歯は時間をかけ体全体でバランスを取りながら生えてきますが
 歯科医療は自然に比べ体を与える変化が大きく体が着いて行けず
 歯も体も時間をかけて駄目になります。トーマス先生が言う様に
 たとえ治療するとしても1本1本体と馴染ませながら治療する
 必要があります。その意味から言っても問題の自然歯科の治療方針は
 如何なものかと私は思います。皆さんはどう思われますか。

また診療室は美容サロンの様で何とも.....でした。

機能的な事がもっとも大事だと思います。一時的に綺麗にすれば
 数ヶ月、数年として歯と体が駄目に成りとんでもない事に成ると
 私は思います。

> 松村先生とは関係ないのでしょうか？

全く関係ありません。

> 先生の分院なのでしょうか？

歯の一かけら1億円出しても買えないのに
 それを破壊し幾らでもない安い金属やセラミックを入れ
 体が長年かかって築き上げた歯と体のバランスを壊し100万近くの金を取る
 それで自然歯科というのは変だと思いませんか。
 皆さんはどう思われますか？
 当方は余計な事は極力せず患者さんの歯と体を守ることを
 心掛けている為、分院を出す経済力がありません。

参考

<http://www.geocities.jp/sizensika/yamasita.htm>

<http://www.kumagaya.or.jp/~matsu/beco.html>

<http://www.geocities.jp/sizensika/musiba.htm>

大切な事、それは治す事でなくこれ以上掛け替えのない歯と体を駄目にしない事
 です。その為には人任せにせず病氣から学び生活を改める事が大切です。

歯医者に掛かりすぎると噛み合わせが不安定になり返って
 歯が駄目になることもあります。
 ダラダラ甘いを取っていても歯が駄目になります。
 ストレス、イライラ、クヨクヨでも歯が駄目になります。
 思い当たるふしはないですか。

<http://www.kumagaya.or.jp/~matsu/anchind.htm>

03/07/30

病氣やイヤなことは神の愛の鞭。生き方の羅針盤。
人任せ歯医者任せにせず、病から学び自ら原因を断ち生き方を変え
これ以上掛け替えのない歯と体を駄目にしないことが大切です。

国際歯科連盟でも極力歯は削るなど言っています。
最小限、一度に治療しないことが大切です。
日本の保険制度は歯を壊せば壊すほどお金になるシステムなので困った物です。
1本の歯1億円出しても買えません。
歯を大きく大きく削っていくと歯はすぐに無くなってしまいます。
頭がいいと言われる先生もどうもきちんとしなくちゃと歯を必要以上に
削るのでこれも困った物です。
最小限が一番です。

参考

- 1) Dr.トーマスは診断をして、この患者さんなら大丈夫と言う人だけを
治療したがそれでも3本の歯を一度にやることは無かった。
たとえ下顎4番、5番の歯の隣接面が同時にカリエスに成っていても、
痛みが在れば止めるだけで、治療は一本づつで、上下第2大臼歯が
正確に噛み合う患者さんに限って白金加金の暫間クラウンを入れると
言うほど、治療にあたってはこれほど厳密に注意深く行っていたのである。
Dr.トーマスは、患者さんを診断し、85%の患者さんは自分の手に負えないと
言うことで治療しなかった。そして、治療の出来る14、5%の患者さんに
ついては大きな補綴はしなかった。白金加金のテンポラリークラウン
(仮の歯)を入れ、調整を続け、患者さんが自分の歯かテンポラリークラウン
の歯か判らなくなるのを見極めてから隣の歯の治療にかかった。
これが本当のナソロジーではないだろうか。
- 2) 東大名誉教授の二木謙三氏は「私達が大学で教えていた頃の学説で、今日なお
通用しているものはほとんど無くなった。これからもどんどん変わるであろう。
科学は嘘であるというのが私の心境である」と言っている。
科学は真理追究の道であるが、全て真理に到達したものではない。
おごり高ぶることなく謙虚にそして慎重な態度が必要です。
- 3) 全調節咬合器で28年間臨床に携わってきた アメリカのステュアートも
一日に一人とか二人とかしか診ず慎重に慎重を重ねて診療してきて、それでも
晩年になって自分のやってきたことは失敗だったと言っていると聴きます。
出来るだけ噛み合わせを狂わさない事、掛け替えのない歯を出来るだけ
削らない事が大切だと思います。

再返事

色々ご説明していただき有り難うございました。
先生とは関係がない医院だと言うことで、安心しました。
皮膚科の先生は波動を使って体の悪い部分を感知して
治療すると言っていました。

その医院ではまず口腔内を見て金属があればすぐに
はずすよう言われます。
多くの患者はここに紹介され金属をはずしています。
医院はかなりゴージャスでした。この地点でちょっと
おかしいなとは思いました。
私達患者にしてみれば、松村先生と同じ自然歯科を標榜
されているので、なるべく歯を削らない、噛み合わせを
大切にしている医院だと思ってしまうので、本当に迷惑で、
何を信じたら良いのかわかりません。
松村先生の医院とは全く違うということはわかりました。
知り合いの人にも注意するよう言っておきますが、
それにしても、??の医院みたいなのがあると思うと
歯科不信になっても仕方ないと思います。

参考:

先日東京から或るお医者さんがお見えになりました。
数年前に12、3本の歯を削り金属を入れたら金属アレルギーに
成ったそうです。そこで大学に勤める友人に金属を外して
セラミックの歯を入れてもらったら金属アレルギーは良くなったが
今度は首が凝ってしょうがなくなったそうです。
危うく突然死を起こす所だったかもしれません。
金属アレルギーも噛み合わせが狂った為と思われる。
金属を外さなくても噛み合わせの調整で良くなったかもしれません。

診てみると一度に多くに歯を削ったため奥歯の支えが無くなり
前歯が当たり出し骨が吸収し歯がグラグラに成っていました。
金属アレルギーという事でまた歯を削りましたので更に前歯はグラグラになり
固いセラミックに歯を入れたため奥歯の自分の歯もグラグラに成っていました。

歯を削っただけで噛み合わせが変わりアレルギーの
様にも成りますし体も色々な影響を受けます。

最小限、一度に多くの歯を削らない事が大切です。